



長期目標：豊かな創造性を備えた持続可能な社会の創り手となる児童生徒の育成

総括目標：児童生徒一人一人に「生きる力」の基盤となる新しい時代をつくるために必要とされる資質・能力を育む。

所は「人の道を教え、賢地良材を育てる」



**【ミッション（使命）】
教職員の資質・能力向上等に関する支援**

【八教事スローガン】

高めよう やいまの教育
育てよう 未来の創り手

義務教育として行われる普通教育は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする。（教育基本法「義務教育」第5条2）

めざす子供像

- ・主体的な問いと自分なりの考えをもつ
- ・他者との関わりながら、課題の解決に向かい「問い合わせ」が生まれる授業
- ・学びを振り返り、新たな問い合わせをもつ

めざす授業像

- ・他者との関わりながら、課題の解決に向かい「問い合わせ」が生まれる授業

めざす学校・教師像

- ・子どもの学び、育ちを保障する学校
- ・地域とともににある学校
- ・チームとしての学校
- ・県公立学校教員育成指標に基づく教師像

本地区の教育環境

□公立学校
 ・小学校 22校
 ・中学校 9校
 ・小中併置校 11校 } 42校
 ・幼稚園 12園
 ・認定こども園 5園 } 17園

□児童・生徒数 5,635人
 ・小学生 3,722人
 ・中学生 1,913人
 (R4年4月8日現在)

□本務教職員数701人(本595人/臨106人)
 ・小学校 433人(本 375人/臨 58人)
 ・中学校 268人(本 220人/臨 48人)
 (R4年4月8日現在)

※5年経験以下の若手教員が、地区内教員の約3割。

- ・小：116人(27%)
- ・中：68人(25%)

※離島へき地小規模、小中併置校が多く、児童・生徒数は減少傾向にある。

※小学校で64%(25校/全33校)、中学校で25%(5校/全20校)の学校が複式学級を編制している。

【沖縄県公立学校教員に求める4つの力】

教職を支える力

児童生徒等の成長に極めて大きな影響を与える教員として、職務を担う上で前提となる資質能力

生徒指導力

児童生徒等の社会的資質や自己指導能力の育成を目指して行われる生徒指導の実践に関する資質能力

授業実践力

児童生徒等の確かな学力の育成を目指して行われる学習指導において中心となる授業実践に関する資質能力
 ※養護教諭及び栄養教諭については、その職の専門性に関する力としてそれぞれ「学校保健実践力」「食育推進力」とした。

学校運営力

全職員の連携・協働体制のもとで運営されている学校において、個々の教員が分担して校務を遂行するために必要な資質能力

本地区の現状と本年度の取組

□R3全国学力・学習状況調査(全国比)

【小学校】

- ・国語:-0.7p
- ・算数:-2.2p

【中学校】

- ・国語:-4.6p
- ・数学:-8.2p

【R4年度の実施教科 3教科】

- ・小学校 国語・算数・理科
- ・中学校 国語・数学・理科

□R3問行調査不登校数

(R3年4月～12月) (前年度年間)

【小学校】 39人 47人

【中学校】 68人 75人

【今年度の目標】…前年度より減少

【学校支援】

学校の実情に応じた効果的な支援を行う。

- ・特別支援巡回アドバイザーの派遣
- ・専門家チームの派遣
- ・SSW(スクールソーシャルワーカー)
- ・SC(スクールカウンセラー)
- ・学校運営アドバイザー
- ・外部機関等との連携



重点取組事項 ◆ 三市町(石垣市 竹富町 与那国町)教育委員会等との連携充実

重点1

自立した学習者の育成

- 取組1 「問い合わせ」を持ち、主体的に学ぶ授業の推進
- 取組2 自立して学ぶ児童生徒の育成に向けた「自学自習力」の育成
- 取組3 ICTの活用等による「個別最適な学び」の推進

重点2

中学校期の学力課題の改善

- 取組1 特定の教科等(道德科、特別活動、総合的な学習の時間等)の授業研究に全職員で取り組む組織的授業改善
- 取組2 児童生徒の成長を捉え、次の学びに生かすテスト改善

◆魅力ある学校づくり

◆授業改善の推進

◆キャリア教育の充実

◆幼児教育の充実

「教職員の資質能力・指導力」の向上

- 沖縄県教職員等育成指標の周知・活用
- 若手教員等の育成をはじめとする各種研修等の充実
- 校内研修(校内OJT)の推進
- 服務規律の徹底

「学びの質を高める授業改善」の推進

- 「学推5か年プラン・プロジェクトⅡ」【充実期】
⇒「問い合わせ」の活用等
- 授業力向上の推進
- 指導と評価の一体化

学校教育における指導の努力点

- 確かな学力の育成
- 豊かな心の育成
- 健やかな体の育成

「学びの質を高める学校改善」の推進

- 学校グランドデザイン
「学校デザインシート・フォーカスシート・ループリック」の活用
- カリキュラム・マネジメントの推進
 - 教科横断的な視点で教育内容を組織的に配列
 - PDCAサイクルの確立
 - 人的・物的な教育資源の効果的活用
- 学びに向かう集団づくり(自律性)
 - 支持的風土づくりの4つのポイント
「安心」「所属」「承認」「自立」⇒非認知能力の育成

沖縄県学力向上推進本部会議 7つの提言

幼児児童生徒に「新しい時代をつくるために必要とされる資質・能力」を育むために…

提言1 「魅力ある学校づくり」の推進【方策1・2・3・4】

提言2 授業の質的改善と学校改善の推進【方策1・4】

提言3 「夢・なりたい自分」の実現へ向けたキャリア教育の充実【方策3・5】

提言4 体力の向上及び部活動等の充実と適正化の推進【方策1・5】

提言5 質の高い幼児教育及び円滑な幼小接続の推進【方策1・3・5】

提言6 持続可能な社会の創り手としての幼児児童生徒の育成に向けた学校と社会の連携の推進【方策5】

提言7 社会の変化を捉えた教育の実現【「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現】